
4 6 0 4 . 機用品搬出確認登録

業務コード	業務名
COA	機用品搬出確認登録

1. 業務概要

包括積込承認に係る外貨客室機用品を搬出する場合に、積込みをしようとする外国貿易機等及び積込年月日の異なる毎に、搬出情報の登録を行う。

また、以下の手続についてマニュアルで税関に許可・承認された客室機用品を搬出する場合の搬出情報登録を行う。

- ①積戻し許可貨物
- ②個別機用品積込承認貨物
- ③蔵入・移入・総保入承認貨物
- ④保税運送承認貨物
- ⑤亡失承認貨物
- ⑥外国貨物廃棄貨物
- ⑦外国貨物減却貨物
- ⑧蔵出承認貨物
- ⑨その他の理由で搬出承認された貨物

2. 入力者

機用品業

3. 制限事項

1 業務で入力可能な機用品品名コードは最大100件とする。

4. 入力条件

(1) 入力者チェック

システムに登録されている利用者であること。

(2) 入力項目チェック

(A) 単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

(B) 項目間関連チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

(3) 機用品包括積込承認番号チェック

包括積込承認の場合は、入力者が管理する保税蔵置場、出発便名の航空会社に係る包括積込承認番号が登録されていること。

(4) 機用品在庫DBチェック

①入力者が管理する保税蔵置場、出発便名の航空会社または受託航空会社及び入力された機用品品名コードに対する機用品在庫情報が存在すること。

②現在総個数 $\geq$ 搬出個数であること。

③搬出重量（入力した搬出個数と機用品在庫DBに登録されている単位重量の積）が100トン未満であること。

(5) 入力条件チェック

1 業務内に航空会社より受託した機用品と自社管理の機用品が混在していないこと。

5. 処理内容

(1) 入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「00000-00000-0000」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「00000-00000-0000」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。(エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。)

(2) 機用品搬出届受理番号払い出し処理

当該保税蔵置場の管轄税関単位に機用品搬出届受理番号を払い出す。

(3) 機用品在庫DB処理

現在総個数より搬出個数を減算する。

(4) 機用品搬出確認DB処理

①機用品搬出届受理番号に対する機用品搬出確認情報を作成する。

②搬出確認登録が行われた旨を登録する。

(5) 出力情報出力処理

後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

6. 出力情報

情報名	出力条件	出力先
処理結果通知	なし	入力者
機用品搬出届受理通知情報	なし	入力者
基準在庫割れ通知情報	「機用品関連情報登録(CRS01)」業務にてワーニングポイントが登録されており、本業務実施に伴いワーニングポイント $\geq$ 現在総個数(更新後)となった場合、出力。 ただし、本業務にて当該帳票を出力した後、「機用品戻し入れ情報登録(CRE)」業務にてワーニングポイント $<$ 現在総個数(更新後)となった場合、再度本業務を行いワーニングポイント $\geq$ 現在総個数(更新後)となっても当該帳票は出力しない。	入力者